に関する 重大訓示を興へ陽東軍の荷ふ使命に 一日午后「出設に當りて」と題し聡明を殺し 一日午后「出設に當りて」と題し聡明を殺し が、その抱負、決意を披瀝する筈で更に大將 が、その抱負、決意を披瀝する筈で更に大將

集、脂で

新軍司

令官

【東京國通】十二年度より實施せんとする馬場敬相の増税 無に就ては目下大職省に於て も調査局と併行してその具體 案を考究しつつあるが大體増 化なきものと見られる、而し て今後増税の對照となるべき ものは大體左の如きものと見

を を を を は に 対する は に 対する

る

とになった

の爲左の事

鈴木侍從

心表明

着任ビ同時に抱負決意披

(日

十後四時半最後的會談を終し上海十九日發國通〕十九

有田大使語る

を大田大使との會談終了後張 新聞記者に語つた 連目に亘る。

有用駐支大便は來る二十七日 植田新軍司令官の管任と輸後 して來滿することに決定した 有田大使は新京において植田 南新鶴司令官並に駐滿大便館 開東軍、滿洲國外姿部の首脳 関東軍、滿洲國外姿部の首脳

有田、張兩氏の會見

了方の意思疏通

コムミユニケ發表

隻、甲級巡洋艦一隻、巡 手するもので航空母艦二 手するもので航空母艦二

の動造費を要求して居り 管に提出中の豫算案中に 管に提出中の豫算案中に

を發揮されるであらう

大使廿七

日來京

「上海十九日愛國通」十九日 学後二時半有田大使は外交部 に於て張部長と會見、應々最 後的第四次會見を行ひ同四時 学會談を了へたが、午後六時 今日迄の張部長、有田大使の

正文那側よりも競表された と同様のコムミユニケが同時 に支那側より破表された

た有田大使は語る 四日間に頁る張都長との 散を終へたが此間自分の方 た譯で會談の主旨は双方の 主張や考へを互に良く諒解 をかあるとしても之を如何に をかあるとしても之を如何に があるとしても之を如何に があるとしても之を如何に があるとしても之を如何に があるとしても之を如何に があるとしても之を如何に があるとしても之を如何に がなる。

日滿當局ご重大協

對支根本策につき

打合

打合せ會を開催する事となっ が有層朝し更に外務、軍部首 が有層朝し更に外務、軍部首 に関する重要 に関する重要

満合同會談は注目されてゐる 館、満鐵、外交部の首脳部の日 館、満鐵、外交部の首脳部の日

トルコ大使 信任狀棒呈 「東京國通」最に着任したトルコ大使ゲレーデ氏は廿三日 年前十時宮中に参内鳳凰の間 に於て 天皇陛下に謁見仰付 られ信任狀を擦呈、正午體明 般に於て御陪食仰付られるこ

の聯た認盟る 非武裝

悲

深軍管

小委員會意見一

本畑野源一郎氏(日本産薬社 ・ 大田専徳氏(同中佐)同 ・ 大田・佐)同 ・ 大田・佐)同 ・ 大田・佐)の ・ 大田・佐 ・ 大田・佐)の ・ 大田・佐 ・ 大田・佐)の ・ 大田・佐 ・

を自分が産んだのださ信じて

事情をきくさ、その人は表面と

速相談をするさ、先方はすぐ連相談をするさ、先方はすぐ

事情をきくこ、その人は表面 事情をきくこ、その人は表面

の遺電 (III)

あられるのでせう?

體制を加い、第二に

各國政府に通達する事を命

散會を告げた 数會を告げた

乳

あ

3

悲

施上 帜)

西

伊

一際警察

つてゐるのは産婆だけちや、『さうぢや、お母さんはそう

のがないここを知つた。が、 質はわしのがないここを知った。 質はわしののがないここを知った。 が、 質はわしののがないここを知った。 が、

議を開催、右協定版 カルノ小委員會の議事 は右小委員會の議事 司を加へる筈であるが 政府は十九日午前緊急閣

軍駐屯は

絕對的手即

職代表銘酒

行 洋 村 西番八五四五(3)電

齊は益々不思議なこごをき

それだけのここなら、

貸

其 間

義任は答へた。

元賣競

加家医用

たのですか? お父さんは。そんな事をされてお父さん、ごういふ理由で

『高山家の破る

んですか?」

しかしも少し深いわけがある

育つてゐる……』 の娘玉汝を塞女になすつたの 人の思に酬いるためのその人 は心からその人の義侠心に感は心からその人の義侠心に感

かその金を無利子無擔保で貸 下宿屋外何業 店 店 (F)

月朗提供ノ便モアリマス

婦 人院手術隨時

問 却

日十二月



獨代表の敢然反對も空し 致で可決さる 責決議案



盟 理 事 會

を使けてした。 大連べ、大で愈々ドイツ政府 でした以外各國代表が、チリー代表は を表明したが、チリー代表は下各國 を表明したが、チリー代表は を表明したが、チリー代表は を表明したが、チリー代表は を表明したが、チリー代表が缺席

否は票決に算入されず問責決

國防

では十八日午後六時半英國代表1・デン外相と會見しドイッ代表リッペントロップ大表1・デン外相と會見しドイッ政府の强硬決意を闡明した

獨代表決意を述ぶ

と 一 随負一行を招致し深更に及ぶ ・ 定数し反駁を加へる方針と ・ 案に對し反駁を加へる方針と ・ 案に對し反駁を加へる方針と

その旨を申出たので目下宮相 よりその尉留に努めてゐるが はれる事とならう【寫眞は鈴 木侍從長】

◆谷口貞雄氏(同)同 ◆中島中將(旅順安惠司令官) 同 本石和柏藏氏(王子製系)同 ◆ 茶葉可省氏(同)同 ◆ 旅谷率日社長 同

艦は今年中に海軍工廠で 聯逐艦三隻右のうち蹶逐

の全貌を破炭したが、右 今年度海軍兵力擴充計畫 今年度海軍兵力擴充計畫

法案成立の際は一年度中に直ちに東 手する筈である。 手する筈である。 た右軍艦難造に件 不足を補ふため合 で見込内に正規兵 で増加す

往來

氏(奉天金融組合

(奉天商工會醫

(關東局屬託) 氏(滿鐵監理課

夫氏 (安東領事) 同 氏(大連汽船常 (富士電機)同

は決して胸を縮めはしない。

で、何か條件でもついて

殿氏(滿洲國官吏) (間島省長) 同午 二十日午前 **一九日午後** そして管理をついける。 『それはよく話をしなければ

『條件?いや條件のやうなも

ドイッ門資決議案全會一致 で可決、さて猫の首に鈴をつ その日く そして言葉をつざける。 『今から恰度五年前のこで すつかり失敗した。そして もが三十萬圓の缺損額を事業に しなければ信標をおがか事間監 しなければ信標をおがか事間監 を越しさうな形勢になつた。 を越しさうな形勢になった。 ものはたれにも知らさない

人は自分の別群で病を養って用倉の別群地から來た、その好にもその返事が日本のある外にもその返事が日本のある

『わしがその金の調達を依頼に

さ義任は首を振って、

かつた。がもし、その金を調 をしなけたば、わしは刑事上 を手添を受けて監験に行かね もうごでも三十萬側などはなかし、高山家の球産はその頃 いては一切家人には知らさなわしは自分の事業のこさにつ しは急いでもり 快藤の手紙をくれ あたのちや 『その人は病気だったのです

その人はわしに

重要協議

一齊その みるさ、その人は病床にゐた 『別丼地さいふのは、ごこて 念いてその別莊へ行って、わ

直しのないやうに

のよさがらかがはれる、

出も

しの窮地を救ってしれたのがあの玉汝の父ぢや』 がならなかった。 放浪してゐる強に知り合ひに 製化は更に言葉をついけた

折の成功者に

本任野茂氏(倉社員)同來京名古屋ホテル 本奥級恒郎氏(満洲國官吏) 同本が浦眞作氏(石材商)同本的非樂人氏(商中佐)同 本白井樂人氏(商中佐)同

不る!を報ずる

た。わしはそれを守らればなかくしてくれざその人はいっ ちないのちや のこさは、親子の職にも職

> 二十十一日日 同時上映 (祭日) (日曜) 主 演 花井 蘭子 三日間限

当去 演主郎次傳內河大

御希望の方は (3)三〇八五番へ

宿舍、日本室六疊三室 高人向七間房 満人向七間房 本庫、鐵筋コンクリー 大浩、鐵扉付き約二坪 援房、水洗式便所等完 備ス

口六間、約五〇坪店舗又ハ事務所向、間

拔キノ場所)

七七番

御問合は 電流六一

店 向

も最適

新京中央通 九二 三五

満洲マデオ普及株式曹社

御指導を乞ふ

が協力一致手足の如く立ちが協力一致手足の如く立ちが協力一致手足の如く立ちでは外ない、斯くてこの重和で外ない、斯くてこの重なのと確信する、では御紙語を通じて市民皆様によろし数のと確信する。

初任猪苗代新京署長着任談

家族は當分

新京署長事務引繼 〈右廣石、左猪苗代兩氏

新任新京警察署長緒苗代直躬 列東で着狂した、驛頭には末 内、飛田、闖田、木下、三橋 内、飛田、闖田、木下、三橋 は長驅を提げ一々倉糧を興へ 上 を主任以下署員が繋列し署長

社、忠豊塔に参拝何九時半初 登廳全署員に對し鵬堂で着任 の挨拶、一場の訓酵を異へ、 個石前署長と事務引機ぎをな したが本社記者に對し『何分 よろしく』と冒頭し左の如く

旅順流在 業高代新署長の家族は七十三 かるが老母が異界のため旅 であるが老母が異界のため旅

地方委員會は二十三、四兩日による課税査定を主題とする動京附屬地昭和十一年度被算

地方委員會

釜五時五十二分

t刀

四の風景雪模様

親

Î R 曜

(日

○國に編入され昨日は熟河に
○國に編入され昨日は熟河に
○國に編入され昨日は熟河に
□國に編入され昨日は熟河に
□國に編入され昨日は熟河に
□國に編入され昨日は熟河に
□国のた 明土 世兵豫備役伍長原
一個を求めて潮涌したが職ば
□国部に付き、「一大人大大神・「一大が十九日午後入時中ごろ東
一大が十九日午後入時中ごろ東
一大の本語である。八年六月
四條通りを徘徊中新京署巡捕
での利け者である。八年六月
一浦人

大文中 の柳菜と稱する に柳の叔父と稱する跛の男を一大の柳菜と稱する に柳の叔父と稱する と言葉巧みに 人は庭んに王に馳走を振舞を出し中繼្解新京に向い 近づき十九日午前六時十五分 せた撃句王を信用さす為初で十二牌王國喜(四十三)は 冬闲難だから新京在住の叔父 ふ具合で、近くの料理店で一条大省生れ住所黒龍江省明水 新京驛で切符を求めるのは仲 る、何處か其處らで一杯と三天省生れ住所黒龍江省明水 新京驛で切符を求めるのは仲 る、何處か其處らで一杯と三天省生れ住所黒龍江省明水

廣石前署長

廿三日赴任

間

大田午前九時總領事館に 大時着列車で着京、直ち に總領事館に奉安、二十 に總領事館に奉安、二十

・ 午前十時半から懇校で奉 七日職員・二年、三年生徒 七日職員・二年、三年生徒

一晝自動車盜 の玄關

(=)

%用滿三一五〇オー 各署血眼で大

型時價一萬二千圓を同部玄關前に置いてあつたものが何者かのために窃取さ二十日午前十時から同零時の間蒙政部所屬自動車滿三一五〇號オールズ流線 車の盗難事件はさきに大タク所有の自動車が吉野町八千代館前で窃取されたことがあり今回で二捷目の事件である れてゐるので直に首都警察廳を初め管下各署並に新京署に手配し自動車の行衛につき捜査中である、乗用自動

▲錦州縣大馬路強楽請負業木 原電吉氏内線の妻佐賀縣杵 原電吉氏内線の妻佐賀縣杵 京電吉氏内線の妻佐賀縣杵 三の妾福觸縣久留米生れ大 三の妾福觸縣久留米生れ大

すばらしい色

付望裡に

ペスト豫防自動車 衝突一 名即

歐が現場に急行した 三名は重傷を負ふ 相變らず多い

へ ト調査所所有トラックに公一九日午後二時ごろ哈拉なべ

たらしい に 職妹解本縣天草郡一町田 氏職妹解本縣天草郡一町田

病棟增設

を収容することになりこれで 入院患者の収容離も多分に緩 和されるであらう、信同院で は歯科治療量も擴張工事中で 来る二十七日から治療合一合 であらら、信同院で

和されるであらう、信司院で を収容することになりこれで を収容することになりこれで を収容することになりこれで を収容する。 漸く完了したので來る二十三帝を病室に改造中であつたが 新京醫院の

電業會社

社歌を決

定

大連野木氏作歌當選

今ぞ酣 赫々たり

光と熱と力

電業の文化

人智の豪華

天窓 正明

修業式終へ

世の膝下へ

地事庶務係へ申込まれたいととになつた、會費五圓多數出とになつた、會費五圓多數出とになった、會費五圓多數出 來る一 南前大使の送別 Ħ

るところあった

辞去した 一般談の後同一時半

地方事務例々長宝に於て開催

#一日の夜は新京會館へ 春季皇靈祭の催し

江防艦隊に 滿鐵兩理事來京

五十分 蘭列車で來京した 横蜒山崎、郡山雨理事は南大

榮轉各署長赴任

時間じく加藤警視と柴田警部 が是も長くとどまらず

間取

下宿御案內

震(2) | 四三人番

和民刑

一般法律事務

辯護士

ヒルマは十銭ダンス

二十二日(午後一時半まで)

◇ヒルマは十銭ダンス

字雲の足も長くとどまらず。 学雲の足も長くとどまらず。 多の重苦しい服装を脱ぎ捨て を変しました屋内半年の要が を行き羅紗地の優良と技術の優秀とをモットウと十 を行き羅紗地の優良と技術の優秀とをモットウと十 を消を行き羅紗地の優良と技術の優秀とをモットウと十

大連。學生下宿

大連の中等校専門校への新入生 大連市近江町三元 明徳學園

Ħ

後日晝夜二回開演

遠大の理想

ウを開く 腹部たり 間化新 ウを開く 腹部たり 間化新 しく脚る 斯國の 光と熱と しくいる 新國の 光と熱と

大勝開演

「有ります (廣告)「「柄合の物體富に取りそ」を持に皆様が、必ず御氣 泰盛洋行

大至急會員募集

親町三丁目青陽ビルニ東京銀座ベリウッド美容量出身

| 漢容室

地に向つた 地に向つた 皇太后大夫

H

の丸派遣婦會

| 奉天葵町十二番地 | (通勤又は寄宿隨意)

附添婦家政婦產婆看護婦等

電業 電業 電業 電影の 光と熟めたり 使命源

今ぞ輝く 郷軍の氣魄

燦然たり 使へ

【東京國通】 皇太后大夫入

江為守子は十九日午後九時牛 江為京子は十九日午後九時牛 第の輝きを開召され十九日午後 横一時半覧特響を御差遺遊 がばされ御見舞あらせられ葡萄酒一打を御下賜、又 島太后 陸下にも御見舞品を下賜あらせられた

高 貸 間

授房便所其の他完備。 錦町四丁目一七ノニ

電話七三四七番 雀

郁麻雀俱樂部 豊柴劇場前 (音野アパート)

は、会報により最安から急慢 本文・係員滿人王領司は自動 事の下敷きとなり即死、運轉 手怒原政夫、同乗車中の公督 田人の所在搜査願出で管内外 の下敷きとなり即死、運轉 るのは相變らず種々俳多な家 事の下敷きとなり即死、運轉 るのは相變らず種々俳多な家 時央第二歳伊中尉は重傷であ 人は六件もある 人は六件もある 寛城子上空で 軍用機墜落す

如機關に故障を起し同部落に「戍病院へ收容された」であらうといはれる、二十三練習飛行中の軍用機一機は突「尉は重傷を負ひ直ちに薪京衛」へて今回の榮轉は蓋し最適任郊外寬城子東街街上客に於て「者小林大尉、同乘者秀寛三少」た人で課税権の委譲などを控が九九日午後七峰五十分頃新京「駿落、機職は忽ち縛失、搭乘」に轉じたが元來大職畑に育つ

御眞影御工

來る廿八日奉安

學校に率送さ

變り果てた 満洲事變の勇士

機体は焼失搭乘者二名は重傷 四日頃赴任の豫定

大連

乘車券を種

に

野木 真美

電栗五千の従業員が一致團結 して電業報酬をなさんとする 意無をシンボライズした社歌 がこの模決定した、電業會社 では昨年八月社歌を募集した ところ應募二百五十編その中 より二等二、三等一の三編を 酸選し渦鐵管樂師節高律敏氏 に各編の作曲を依領してゐた がこの程完成したので最も豪 批活發なる左記の歌を正式に 批活發なる左記の歌を正式に

そり

ムなつた新京商業生二十六名|賑々しく頻京驛を出發したい父母の膝下に麟省すること|午後四時ハルビン行き列車で と學年休みに歸省

長送別會

僕は今日から

中学生

廣石前署

回の人事異動で

温計

マックを気運動計りてックを気運動計り

は多数級友に見送られ二十日ならびに斬京高女生二十七名 各中等學校

八時三十分より何れも勝堂に大は二十日新京中學、新京商業が同大は二十日新京中學、新京高 いて事行された 野總領事代理、馬場憲兵隊長 武田地事所長等の主催にて日 武田地事所長等の主催にて日 武田地事所長等の主催にて日 で送別會は二十 の送別會は二十 の送別會は二十 の送別會は二十 の送別會は二十 の送別會は二十

义もお天氣詐欺

跛の男も登場する

連副總監

「ひかり」で來京する「ひかり」で來京する 今夕着任 八千夜館に在京記者園を招待 満別特産中央會では十九日夜 大豆粕で肥育せる牛肉試食會

移

御

電気のな

闸伊

湖家在 を自己の日の

本南嶺記念碑譽季慰靈祭、中 前十一時 《久村中將《陸軍科學研究所 《久村中將《陸軍科學研究所 《久村中將《陸軍科學研究所 《文村中的《陸軍科學研究所 (十一日)

戦路局警務投入りに決し、 力が鬱氏は聘せられて哈爾目した前新京警察署長警視

▲六・三〇子供と家庭の夕 啼 DJ

態を持載しあるも依然警戒の機を持載しあるも依然警戒の機能を持載表・西大將の容額は後十時殺表・西大將の容額は

ものと認めらる

番高品兒三話園

預線列車で赴任の豫定

度御願申上候ます
業致しましたから倍舊の御愛顧を賜りす就ては今般都合に依り左記へ移轉開
毎度格別の御引立を蒙り存難く有じま





物ビア目 岡田限鏡專門店

影所だより

なない。るドスの

船スタデオに「スター幹部候補生」として正式大社、堂々 の事になりその第一回作品は 清水宏監督の大船第一作「自 他の天地」と決定を見るに至 を張つて製作方針のもとに撮影 を張つて製作する豪快なるも を張つて製作する豪快なるも を張つて製作する豪快なるも での倫大船オールスターキー の出演は同君が來る三月を以

名歌手リリイ・ポンス初出演のRKO映画「懸の歌」がラデイス・スオーザワトのパ社 イニとシューマン・ハインク 大人出演のオックス映画「懸の歌」がラ オックス社の第一回作品ロートロボリタンス・テイベット主演の豪 ギレスラウスキー監督の「メ トロボリタン」が 酸本入荷して おい スラウスキー 監督の「メ トロボリタン」が 酸本入荷して

き野町 協隆洋行電氣ならなんでも

テイベットも

神容整ふ 神容整ふ

協隆洋行

極樂槍騎兵

帝都キネ けふから

「極樂槍騎兵」をト 品二本を配した三

自

由の天地」主演

水泳の「豊田

に不満協會 研究會

根原金八が機關紙を發行。 一の集團鳴灑組では同人の作品を少數の映畵業者に提供するのみならず酸く一般製作者の無関で、一般製作者の需要に應じて自由に開放する。 でしといふ趣旨から近くシナリオライタの需要に應じて自由に開放する。 でしたの、一種のシナリオライターといふ趣旨から近くシナリオ三篇、隨筆、批評等を表しての役割を果まする方針で、第一卷は今日、 は紙画を度く一般に開放する。 は紙画を度く一般に開放する。 では紙画を度く一般製作者のシナリオ三篇、随筆、洗涤で同人のシナリオ三篇、 キャメラは川崎常文郎 が興味深く物語られてある が興味深く物語られてある れることになった

非常時女優流質と云ぶかシャナリ人への映畵女優流質と云ぶかシャナリ人への映畵女優流質と云ぶかシャが申し合せた様に、エイヤッの劍道修業に熟中、竹刀片手に軟弱な男優連を尻目にかけてゐる、新興の入极三津枝は「お七鹿子染」で男装小姓に「お七鹿子染」で男装小姓に「お七鹿子染」で男装小姓に「お七鹿子染」で男装小姓に「お七鹿子染」で男装小姓に「お七鹿子染」で男装小姓に「お七鹿子や」である、又千惠蔵で「指導とある、又千惠蔵で「指導とあるか」とあって、大が舗範役で指導とあるかの声にも「」とあって、大が舗範役で指導とあるかの声により、瀬川路三郎といふときの大は母月曜日トーキースともの大は母月曜日トーキースートー・カーとあって、大が舗範役で指導とある。

●一白の人 親和を旨として 引立を失はざる線せば安全 丁と坤と丑が吉 二黒の人 氣運盛にして大 事を達し曹楽は更に繁榮す 乙と巽と丑が吉 心誰ま以事も案

●五賞の人 思案に暮るれば 好機を失ぶ計畫に向ひ鶏め 巽と已と未が吉 起らんとす萬事を控ゆべし 乙と未と成が吉 ●四線の人 船の大海を無事に渡る如し雄圖大に成就す

●八白の人 迷心を去り信ずる所を行へば喜び家に滿つ甲と已と辛が吉 甲と已と辛が吉 切て窮する事あり自重せよりと辛と丑が吉

電氣寫眞 出張撮影を致し 相談に應じます お急ぎの方は特に倒

東京通外衛際 富 陳 列

12 級 間 旣 E 製 服

京豐樂

四月

率)* 深肥 スプリ 技術に表現化する スマ ス ダ と生地と配色の F. 洋

乗って驛の方へ走つてた 此の間は朝つばらから馬 いた▲もと曙の千秋くん マ帝都キネマー二十日より、 スターン・ローレル、オリ データの「後妻り勘と衛門 が1・ハーディの「福葵館 が1・ハーディの「福葵館 が1・ハーディの「福葵館 が1・ハーディの「福葵館 が1・ハーディの「福葵館 で1リイ・テムブル、オリ が1・ハーディの「祖葵館 が2を1リイ・テムブル、オリ が2の「復活への道」といる が2を1の「人代田の双傷」 大郎の「千代田の双傷」 大郎の「千代田の双傷」 大郎の「小一日より、天勝 で1の「小一日より、天勝

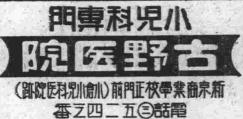
正にイデー でたら、どう致しまして相當 つて丹精にお顔をつくつてゐ のを見かけても、知らない がはない がはない がはない でする験鏡に向 でする のでする のです のでする のでする のでする のでする のです のです のでする のでする のでする のでする

Seini

胃閉大壬土宿 安寅曜

日一廿月三 日八廿月二







春の子供服

紀東京式座数天で 負けつづけ、 0 のんで 勝ちつづけ 萸

> 1936 製調御服洋。春

ラブ化粧品販賣店

主催

子刷歯 陪 期有場

御入場券 一枚宛

二千四百千本本本

服

圓以上御買上毎に 使待のため 左記福引券一枚宛謹呈 ·齒刷子

歯刷子安 申 吉 É

美術寫真 優秀技術

調填館

志らが・赤け染 豐樂路藥局 日本の一大大時

富來長洋眼 電話(*)三〇九八

動かすべ

らざる

Ξ

次

關

稅

改

正

問題

五

一般に外ならないのであるから 関税への移轉が望ましいのは 関税である。

その第一次の形成が

際も、図の改正の

取入に減少を 財政關稅の 財政制度の 正に當つては を極力死守すべき情勢にある 正に當つては を極力死守すべき情勢にある 正に當つては を極力死守すべき情勢にある

開発改正が財政上の理由によって常に収入不減少の方針を との關係を一見すればおのづとの關係を一見すればおのづとの關係を一見すればおのづから明瞭である。すなはち減れ入が知るの五割、總收入の四割が知るのが普通で、これを

三大改正の際も、関 現状に鑑み財政收入 来すがごときことの にといふのが、 主要 してあったが、 根本的

べの件うをの第は

【奉天國通】奉天滿鐵々道事務所では獲れて本社に對し十一年度事業豫算約百十萬圓を申請中であつたが、この程をの大牛が承認されたので感々が決し一齊に工事に着手する事となつた、事業の主なるもの左の如し

一月中相楊表

條件變更の新公債 前途は樂觀さる

有政策に漸進性 金融界の綜合的觀察』 を見る

後を俟ち今秋よりそれ

大にして且つ其の大部分を印度方面よりの輸入品に俟つ情勢に着目し大正六年五月、資勢に着目し大正六年五月、資勢に着目し大正六年五月、資場の麻袋製造高は左表の如く

〇〇〇〇一一 他傾傾他 二一二五九三四 〇九〇〇六九四

一商工會議所調査』 会解消せず一部にては四五 会解消せず一部にては四五 北京学園 (天津十九日 (大津市) (大津市

新京に於ける

會社の後身である、當社は大設立された滿濃纖維工業株式

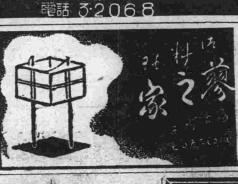
三章より成る由だから躍進率 天の近況を知るに便利なもの たならう▲新京商議近來の刊 たならう▲新京商議近來の刊 を中月誌『満洲終濟情報』も 記事は南滿中心のものが多い やうだが調査にいいものが多い る▲最近に於いて特に顯著な るへ最近に於いて特に顯著な るへ最近に於いて特に顯著な 率天商工會議所で と題する五百頁程 の単行本を出す準 業都市、商業都市 業都市、商業都市

商品陳列館の『露滿支障報』 を満洲國民政部の『民政部調 であらら、前者は往 での色彩を脱して北方經濟研 年の色彩を脱して北方經濟研 年の色彩を脱して北方經濟研

相 場

各地特產市況

株式(領別) 六两 참 구매 1분[||삼찬 立大三六 ガンイデーハンア・一八日 大 の 男間 大 の 男間 ・ 部二大 一川



東二通條 麻雀 第三一四〇三四





都キネマ 元分満学、雀人の桃源境 気はった。 大日本麻雀聯盟満洲本部 大日本麻雀聯盟満洲本部 大日本麻雀聯盟満洲本部 大日本麻雀聯盟満洲本部 大日本麻雀聯盟満洲本部 大日本麻雀聯盟満洲本部 大日本麻雀聯盟満洲本部 大日本麻雀聯盟満洲本部 大日本麻雀聯盟満洲本部

貨洋 行

イチワレコー





代 融理入 配町二ノ五(銀ベレス前) 日滿互讓社

覚と 會 用 宴 大廣間完成 ・御料理は二圓より 結婚披露 其他大小御宴會 ハ十名様まで 道

國庫の負擔輕減ご 低金利促進策

上掲の表に依り最近四ヶ年の 相場を知り得たが本年に入つ てからの市況を述ぶれば次の 如くである 昭和十一年一月 上旬 新正に入るや組合解散 後の安値見越しに開屋筋質 急ぎまたまた低落步調を辿 中旬 靍正明け後の組合解散 町付けに保合ひたる 東最近 銀合の解散延期説擦頭を好 組合の解散延期説擦頭を好

下旬、舊正年關接近に新規註文なく、市況開散を極め、 向組合解散説も三月末に確定を見るに至り織筋は中旬定を見るに至り織筋は中旬 を現れたるやに聴されたる。 ・現れたるやに聴されたる。 ・現れたるやに聴されたる。 神旬 本旬に入るや特産出過 が一般には鬼も角も協定相 がの方す。先安期待に新契約 からず、先安期待に新契約 ・であため鐵筋は旬央四四錢 たるため鐵筋は旬央四四錢 たるため鐵筋は旬央四四錢

米券條件に付深井總裁談

申込株に資施することは少 なかつたので囊に申込んだ でした

諸工事着手

種別 単位 下旬 中旬 上旬 電形 ク 単二 0 単元 3 単紀 0 電筋 ク 単二 0 単元 3 単紀 0 昭和十一年二月 上旬 電正中の簡内開散に亜 上旬 電正中の簡内開散に亜

三月二日前場)

第二回 第一回賣

況欄

第一回豐

志方言分分

第三回 第二回

羅新、敦賀間航路を

國際線にせよ

日満實業協會で運動開

本 **

「中国 ** **

「中国 **

海外經濟電報 第三回

各地株式市况

大阪株式(短期)

新京取引所市况 (三月廿日前場) 現物(二石值段) 春 田來高 本 三 三 五車 大 豆 三 三 三 五車

演主ルフンテ・イリーヤシ 劇代現ノキマ 道の活復

十九日

ホテル

洋室 日本橋通六十三番地 の設備あり、水道・

フランスホテ

掛

企整理

一日より北支鐵路による外貨 関は南京政府の命により十七 日附海關告示を以て三月二十 一日より北支鐵路による外貨

外貨の

査證を告示

歸國の挨

有田大使蔣氏訪問

產业

開が

全文四十ケ條よりなる新海軍官條項に關する討議を完了、降條項に關する討議を完了、全人を主義を表す。

條約草案並に潜水艦使用制限 等を決定した、而して英、米 等を決定した、而して英、米 海軍條約に闘印するに決定し たと解される

萬圓(他に借換金五千萬圓) 競行を行ぶこととなつてゐる 次に營業枚支鞭算にあつては 牧入豫算總額 二八區0日 支出豫算總額 二八區0日 支出豫算總額 二八區0日 大七となり十年度演算に比し

五、0CC圓 五、25九圓 五、25九圓

航空往來

晴氏(步兵大佐)

敷設場

溫水式煖房、水洗式便所、浴槽、塵餡等

新發屯清和街

二ヶ月分

定つき選任

き貨物は輸送を拒絶する旨設

海闘の査證な

同、中山門外孔材及事とり、は11日午前十時有野鵬記官帶

細亞司長高宗武氏の通譯で張 に蔣介石氏を訪問、外交部亞 ンダン外相、ボール・ポンク ール聯盟相、ベルギー代表ヴ ー代表グランデ大使出席の下 に暫定協定案に就き最終的審 に暫定協定案に就き最終的審

一、佛ツ兩國間の相互援助係 おがロカルノ豊制に背馳するや否や常設國際司法裁判 所に附託すること 所に附託すること 所に附託すること がロカルノ豊制に背馳す を設置、國際警備軍を配置 を設置、國際警備軍を配置

謂實行案を取極め緊密な提、英佛兩國軍參謀本部は所

新体制協定案可決

新海

軍條約

草案

潛艦使用制限等決定

四日三國調印に決

次定—

計算書承認の件承認問對照表、財産目錄及損益

康德二年度利益金處分の

10六0二圓

帯
と
す

貨物と符合せる場合海關は便 宜運輸免狀に査證捺印、申告 者に發給す、申告者は鐵道出 荷申込書と共に之を鐵道局に 提出すべし

工検査の結果貨物が原輸

(東京國通) 消鐵昭和十一年 度の鞭算は計日政府の認可を 見たが、同社本年度の事業計 豊被算は満洲の情勢に鑑み社 豊被算は満洲の情勢に鑑み社 豊大が、同社本年度の事業計 豊大が、同社本年度の事業計

滿洲採金會社

技術正

責任出願

新鑛業法二

正規製圖並出願手續

昨日株主總會開催

的に調査中である。とを認め目下積極

八製測石石山山

滿洲鑛業社

電話長〈③〉六四四七番

事往來

遂行せんと企圖されてゐる、 源の許す限り積極的にこれを 採算關係を考慮に入れた上財

いである (單位千圓) 総行せんと企圖されてゐる、

京

地帯中

大の通りである

一、ベルサイユ體制の修正を目的とする資源再分配案

「、ヒトラー總統の新平和機構案、就中英獨佛白四ヶ國

「、ヒトラー總統の新平和機構案、就中英獨佛白四ヶ國

「、ヒトラー總統の新平和機構案、就中英獨佛白四ヶ國

「、ヒトラー總統の新平和機構案、就中英獨佛白四ヶ國

「、ロンドン國際運備協利案、英米佛三國間の空軍相互援助條約

「、ベルサイユ體制の修正を目的とする資源再分配案

「、ベルサイユ體制の修正を目的とする資源再分配案

「、ベルサイユ體制の修正を目的とする資源再分配案

手川 草月 【頁二十刊夕朝紙本】

料度定紙 一等 到通 表就之清清宗静。 光の國

滿

鐵

度

豫算

可發表さる

五〇三

三五八

【大連関通】 豫て當局に認可申請中の滿鐵十一年度事業費 電算營業收支豫算は廿日午後 で、よつて滿鐵本社では閏日 た、よつて滿鐵本社では閏日 を養三時明年度豫算を左の如 を登表した

秦費四、五二八 至二八

會

一般常業事業費 (單位千圓) 一三七 四九五 八二六 一般常業事

000

一六七、六五五 三二八五五 七八五五五

三〇四四

〇一二

九人七二三五〇三三

三六九四 一三八九

対國際平和機構確立への

歴史的大會議に發展し

ス代表部筋の擧げるところは 有力な候補に擧げられてゐる

本統館 一般常業事業費 一四、一四八 本統館 一般常業事業費 二五八 合計 一般常業事業費 二五八 一般常業事業費 二五八 一般常業事業費 三、三三〇 一般常業事業費 三、六七五 一般常業事業費 二二、一三三 六、二七〇 本前年度比 合計事業費

△ 收旅利支收鐵 入館益出入道

Արդարարարարարարարարարարարարարարար

\Q

南大將駐滿海軍部訪

九二、六三〇九九二八六二八九九九

積極進行を圖る

協議を遂げた松井石根大將は南支那各地を視察し、廣東、南支那各地を視察し、廣東、

0

盛大な告別宴を張つた 館、関東局各関係者を招待、 第司令官官邸で関東軍、大使 南大使の告別宴

大使

で勝朝同船で神戸に向つた十九日午後長崎入港の長崎丸

宿舍費

Ξ

时二十五圓

至急申込

ニケ月卒業

满

規則書進呈申込者多數に付希望者は

自動車練

習所

(2)

一九智所事

二八八〇〇〇

一七、〇三八、〇二九七

一四六七九四 五六〇〇〇〇

皆様の御宴會場

> 證人を要す 交 員

吉野町二丁 横 田 干服店

により二十二日朝刊は休刊致します今二十一日は春季皇靈祭につき恒例

から御諒承下さい

京日日新聞社

田侍從武官

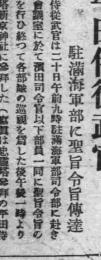
傳達を行ひ終つて各部触の巡視を貸した後午後一時より同部會議室に於て濱田司令官以下部員一同に襲官令旨の平田侍從武官は二十日午前九時駐鴻海軍部司令部に赴き平田侍從武官は二十日午前九時駐鴻海軍部司令部に赴き



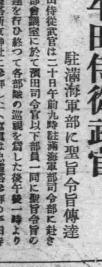




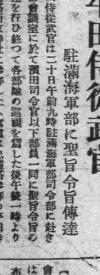


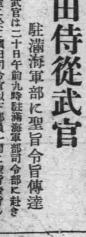


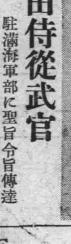


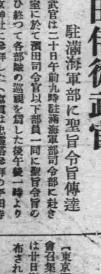


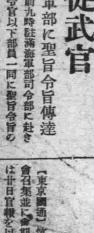


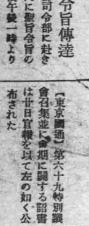


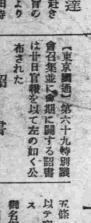


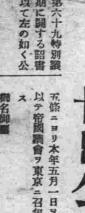














各國務大臣副署

務大臣副署



んとする者は尠くとも出荷を輸送せる道便により貨物を輸送せる通關手續を の挨拶を 遂げた、先づ有田大使は歸國外交部長列席、最後の會見を ロ支問題については 低拶をなし、ついで

来の協定上本年三月廿一日より左肥の暫定規則を實施す 一、鐵道便により輸送せらる 一、鐵道便により輸送せらる

テ書期トナスへキコトラ命以本年五月一日ヲ以テ召集 り同十一時半離去、大使一行 と力設、會見は一時間中に直 を力設、會見は一時間中に直 を力設、會見は一時間中に直 を力設、一時間中に直 を力設、一時間中に直 會見の後 有田大使語る

蔣介石氏との會見終了後有出 大使は語る 今日の蔣行政院長との會見 は暇乞ひが主であつた、張 外交部長との今日迄の話合 外交部長との今日迄の話合 との會見終了後有田

の存機期限を く第一段階を で特別議會に で特別議會に で特別議會に

能の制数に俟つ事が妥當なり に事業内容を外部に競表 に事業内容を一般に公表し興 に事業内容を一般に公表し興 【長崎國通】一ヶ月間に亘り 松井石根大將 長崎着歸國 ル、紅等

▼満蒙混合委員會 の数置問題は兩國 の数置問題は兩國 が未だ成立を見か いが兩國の意見の一致せ

二疊、四疊半、六疊、三疊

三豊、四疊半、六疊、六

五十五圓

前家賃

六十五圓

前家賃

三疊

家(一棟二戶)

東亞與業株式會社新東出張所新京特別市清和街一〇一號

◎肅軍の解放(上)

慮

漫

(共)

おられ渡田内閣は大要問題に では無いか。 では、次頭すればそれでよいと云ふって類例を見ざる聊か驚くべ

諒とすべきでい

かに其困難を證明してるでは 頭部の一部丈けの力によりて又 如何にしても職軍の関を擧げ かものと懸命に努力されて來 たのであるがそれが今度の始 たのであるがそれが今度の始 一部丈けの問題に成つて が所高所より國民と共に解決し が所高所より國民と共に解決し でないか。今度といふ今度 といる今度といる今度といる今度といる今度といる。 が所高所より國民と共に解決し が所高所より國民と共に解決し であるがそれが今度の始

五月限 三元元 五月限 三元元 五月限 三元元 7月限 100 平元元 7月 100 平元 7月 100 平元元 7月 100 平元元 7月 100 平元 7月 100 平元元 7月 100 平元 7月 100 平元元 7月 100 平元 7月 100 平元元 7月 100 平元 7月 100

海際内閣の出来たときに其重 大使命の一は朧軍即ち例の不 静事のは始末に在りとされ、 高に賢路を譲りて總退却をし でも構はぬとさへ言はれた。

等々で其後海軍からの要望も 大倉貴族院方面は可もなく不 大倉貴族院方面は可もなく不 大倉貴族院方面は可もなく不 た 監軍の『無』の字も出て に 監軍の『無』の字も出て に 監軍の『無』の字も出て に 監軍の『無』の字も出て で との簡単なる一條ある でがマア言ふた丈けでも多少 に がマア言ふた丈けでも多少

表 までの経過なり事実なりが明 大 何うかは、齋藤内閣以來今日 で完全に解決すべき問題であり た 到して解決すべき問題であり た 到して解決すべき問題であり た 到して解決すべき問題であり た 到して解決すべき問題であり た 可うかは、齋藤内閣以來今日 で完全に解決など出來るか如 す で完全に解決など出來るか如

臨まりない。 はせいな俗語と を受展しないな俗語と を変形が割つて見れ を変形が割つて見れ を変形が割つて見れ を変形が割つて見れ を変形が割って見れ を変形がある。 を変形がなが、 を変形がなが、 を変形がなが、 を変形が、 を変

である、第一の吃緊事は順逆 く既に動きつゝある)すべき く既に動きつゝある)すべき く既に動きつゝある)すべき

活動 せしめ、討伐軍 の後方攪亂を企 順は 学歌、靈石方面に進出、 職は 学歌、靈石方面に進出、

1、吸煙者 阿片の吸飲は一個し 既にインに陥り 救療とするものにして警察官署より吸煙を必要とするものにして警察官署より吸煙を認められ阿片の買受けがを認められ阿片の買受けがを認められ阿片の買受けがを認められ阿片の買受けがを認められ阿片の買受けがを認められ阿片の買受けがを認められ阿片の買受けがを認められ阿片の買受けがを認められ阿片の買受けがを認められている。

3、審取引の取締には警察がの取締は原則的には警察が下の治安狀勢では警察のみに顧つてゐる譯には行かないので、專賣官署員に特別いので、專賣官署員に特別の機限を消與せられたる緝の機限を消與せられたる緝の機限を消與せられたる緝は警察税關等の諸機關としめてゐる、之等の緝私官しめてゐる、之等の緝私官しめてゐる、之等の緝私官しめてゐる、之等の緝私官しめてゐる、之等の緝私官しめてゐる、之等の緝私官しめてゐる、之等の緝私官

時止手段としては取締の勵 行と、一面人民の自覺を促 す為に数化其他の會社施設 等の方法を講じ、又一方民 等の方法を講じ、又一方民 整盟しイン者の教療をし を設置しイン者の教療をし

曜

(日

滿洲鑛菜開發會社第一回定時

總會軍軍

回定時株主

心のは、到底今日のド心の散置を禁ぜしめる

で関際裁判の審判に委ね、まっち。早くもドイツのリッペーツの承服し能はざる所であ

に誘國がドイツが提案を担不しるるのである。ロカルノ係のに受諾出來ない旨を表明し、

ものであるか其概要を述べよ左に現在の阿片制度がどんな

阿片制度の概要

感染等の機會をなくする事を酸禁して不正取引、吸煙 を酸禁して不正取引、吸煙

外國人の中に此窓取引に關 原本には外國側機關の協力 を必要とし此方面の機關に を必要とし此方面の機關に も協力を願つてるる も協力を願つてるる

(P) 罌粟栽培の許可 前風及面積の範圍内に於て所監及面積の範圍内に於て所能省長は治安交通收納等あ時のの助を考慮に入れ罌粟らゆる助を考慮に入れ罌粟らゆる助を考慮に入れ罌粟らゆるときは之を許可した。

爲替

救治を闘り新イン者の發

限であつて、新イン者 を防止する事は阿片法

支那の悪習から逃れ

今後の接衝困

を創造し得なであららかは甚 を割造し得なであららかは甚 を新平和會議はいかなるもの 下によろけてゐる時に來るべ 下によろけてゐる時に來るべ 下によろけてゐる時に來るべ

撃退され乍らも

山地に籠って

便衣隊で後方攪亂

計算書承認が行はれた

満鐵給與の

合理化に着手

(二)

和會議案期待薄中に れて、専らドイツ、ヒ

東京 五月に、専らドイツ、ヒ 東京 では、東京 に、東京 に、東京 では、東京 では、東京 にの のでは、フランス、ベルギーが では、フランス、ベルギールを支持してあるらしいが、これを支持してあるらしいがでは、ア和會議以来の歴史的會議に、アランス、ベルギールを支持してあるらしいが、との観察ものがも知れないとの観察もなるかも知れないとの観察もなるかも知れないとの観察もなるかも知れないとの観察もなるかも知れないとの観察もなるかも知れないとの観察もなるかも知れないとの観察もなるがも知れないとの観察もなるがも知れないとの観察もなる。 い難り

祭も (北平十九日韓國通)山西に ある、一方陝西から共産軍の 連絡路をもつ共産軍の制力とは 裁りる であり、 大空軍制力を関立し主力 居るものの如くである、 斯く (大名、順徳方面に蟠居する とに 徐海東これを指揮して石樓東 は軍費の缺乏其他で士気場ら に大名、順徳方面に蟠居する ため山西の共産軍と陝西北部 進出を待つて呼應する準備あ を豫ルギ 伐膝と睨合ひを続けて居り毛 ため山西の共産軍と陝西北部 進出を待つて呼應する準備あ を豫ルギ 伐膝と睨合ひを続けて居り毛 ため山西の共産軍と陝西北部 進出を待つて呼應する準備あ を豫ルギ 伐膝と睨合ひを続けて居り毛 ため山西の共産軍と陝西北部 進出を待つて呼應する準備あ を豫に 徐海東軍の後方連絡に任じて の如く天嶮に據り且つは後方 て注目される 路面 なって アヴィエト政府を樹立し主力 居るものの如くである、斯く で注目される なって かん は 一ヶ なって かん は 東軍の後方連絡に任じて の如く天嶮に據り且つは後方 で注目される 路面 は 一ヶ は 東軍の後方連絡に任じて の如く天嶮に據り且つは後方

工着土匪群も呼應 の一を選げたが更に慎重なる研究 自 給與の合理性如何に就き協議 の 態につき検討を加へ、現在諸 の 態につき検討を加へ、現在諸

なつた、尚これと併行して厳しな進め、來るべき給與制度の なった、同これと併行して鐵路總局に於ける滿蟻社員等へ 15

支生絲視祭

【横濱國通】米國インターナ でエユーヨーク生絲界の大 立物バオリノ・チャーリー氏 は十九日正午横濱八港の秩父 チ氏來朝す 小賣人の設置豫定數は全國限に委し、專ら警察に依り

生絲業界を観察する筈であるる為だとあるがついでに上海の支店へも立寄り日本支那の水朝の目的は櫻日本を観光す で二千名である、現在では 関重上小翼人と同一場所に 関めてゐる、之は一人一館 に限られて居る 要を考慮し生産方面の統制 (イ) 罌粟栽培の區域及面 (イ) 罌粟栽培の區域及面

職員には本

西軍の総攻撃に遭つて変撃、双油附近まで進出し山東部

株主總會は本二十日大和ホテ 山西理事長、王副理事長、中川 ・ 対政部田中理財司 長、王監事、滿鎌田所經調副 長、王監事、滿鎌田所經調副 長、王監事、滿鎌田所經調副

満洲國阿片制度と

南日に亘り松岡、大村正副總

阿片の概念

(=)

長が之を定め省長に通知す培地域及其面積は專寶練署を行ふ必要から毎年罌粟栽 長が之を定め省長に

指定區域以外の栽培は禁署栗栽培區域は左の通で 商

(三月子 金銀 市

が止め が止め ので現在 一助

及事質工廠を、其下に分署 及事質工廠を、其下に分署 を置き阿片の投納)阿片優管、 を主管せしめる事になつて を主管せしめる事になつて を主管せしめる事になつて 居る、尚此外全國八十餘ヶ 所に分配及取締の爲に專質 所に分配及取締の爲に專質 所に分配及取締の爲に專質 所に分配及取締の爲に專質 ロ、安東、錦州、四平街) 場、濱江、龍江、承徳 営 島、濱江、龍江、承徳 営 島、濱江、龍江、承徳 営 下側の阿片の 私土のある。 たる者又はな たる者又はな

られてゐる られてゐる られてゐる

1、急争編主要都市に は戒煙所の設置を見て居る が之等救療の機關は漸次各 地に増設擴張せらる、筈で **育買授受は** の證明をは

(イ)專賣官署

く樂觀を許

さず

一共産軍

★横濱生糸 前場引 後場。客 前場引 後場。客 下速 解 安 一大速 解 安

富豐庫在荷新紗羅

遺貫大約隊

和一〇一町室京新店服洋上井

適 症 その他の呼吸器疾患にして 除城路後を伴ふ諸症並に百 氣管枝カタル及び

三共の薬品の定價と簡單なる 説明とを載せたる册子「三共の 薬品」あり個人用の方は此新聞名

日ニョカデアスタ

某醫家の評に曰く。タカチアスターゼを諸般の消化不良に用ふるに大抵效を得ざることなし。 就中、胃神經症、慢性胃カタル、肺結核等及其他慢性病にして食慾不振、 訴ふるものは、之に依つて食機増進し、築養佳良となれるもの少しとせず。

> タカチアスターゼは、三十餘年前高峰博士によりて發見せられたるものにして初め は單なる澱粉消化素として知られたるも、各國學者の研究により約二十種に上ばる 多種の消化酵素を含み、消化劑中獨得の性能を有するものなることを明にせられつ (說明書進呈) 1あり。

粉末、錠劑各種

虎林興凱湖間に

の豫定であ

小型汽船航行

奉天市政公署

舊張作相公

「京城支局設」朝鮮に於ける 農林各局長並關係課長 電達するに至つたが其後總督 に建するに至つたが其後總督 に建するに至つたが其後總督 に建するに至つたが其後總督 に建するに至つたが其後總督 に建するに至つたが其後總督 に対して以來現 に対して、本 に対して、、本 に対して、、、 に対して、、 に対して、 に対し、 に対して、 に対して、 に対して、 に対し、 に対し、 に対し、 に対し、 に対し、 に対し、

動秀好愛の氣異、養めので即ち團體觀念をので即ち團體觀念

本年 昨年 一一、六五五五 二・八四七 一一、六五五五 二・八四七 一一、六五五五 二・八四七 一一、六五二七 二・八四七

加藤司法股長の樺でん縣指導の若干の異動が行はれつよありの

れてゐる

鐵道の敷設問題に關しては安 室市線と結ぶ所謂東邊道縱貫 率市線と結ぶ所謂東邊道縱貫

り當局に請願し其實現に奔走東其他各地代表者が數次に互

聯合會

局では來る廿三、四兩日に宜二十二、三兩日開催

會を開催する事となつたが中り康徳三年度錦州省聯合協議

学で討死の見悟(自叙傳)… | *米峰氏の司會ぶり… | (教育の致命的缺陷....

自力更生実際談

▲村を救った十人の青年……ち見十年の下共・この大努力・能力をはつた十人の青年……ち見十年の下共・この大努力・能力を目がとして……は

せんとする

| 大が、新に職を望む。

興安四省々長會議に

伊藤參與官議案

東邊道各縣代表者

鐵道敷設を請願

總局側善處を表明

へられた『承徳行』の標識が た御客さんは早くもこの第一 が、列車を利用せんとする商人、 視軽團體、或は第一線に出動 する勇敢な娘子軍、其他なん ねこで赤ちやんをおぶつた日 連絡、今日から新しく掛け替各一輛、三等車三輛都合七輛

後でより鐵道建設局の手によって難工事に離工事に離工事に離工事に離工事に離工事に離工事に離工事を優けて来た錦承線景終工事を優けて来た錦承線景終工事たる平泉、東京間で繋ぐ繋河橋断鎖道四百三十六粁は全通し、養庫敷、高温学の動脈として華々しく活躍することとなった、このは一方にある繋河を観察すべく記者となった。このは三月十日朝七時錦紫門始を機會に躍進途上である繋河を観察すべく記者となった。このは三月十日朝七時錦紫野館の手によっている。

一のである である 承德 12

州を離れて敷時間、ふと窓外がちかな會話があちらからも聞えて來る、錦

しかかゝらないんですからてたものですよ、錦州からていた十四、五時間 容温泉で

7

武

田

かも萬一の場合

妻君 までが数名交ったい位のなごやかさ とない山が或は近く或は日を向ければ木も何も生 文三 E 本に大陽が西の丘に沈みかけた、 た午後六時半、いよいよ今日から假營業を開始する泉承線 かの起點平線解に滑り込んだ、 これからが愈々肝腎の新線に たれからが愈々肝腎の新線に 米以上で小型船舶の航行には 充分で殊に興凱湖岸は將來移 民の好適地とされてゐるだけ に同方面の水運閉拓は各方面 名高 く過ぎ、やがて

安藤部隊共匪

の安藤部隊は去る十四日萬費 の安藤部隊は去る十四日萬費 を攻撃

田村部隊の計匪にルルビン関通」田村部隊の白井討伐隊は十八日西道河、(佐蘭西北方十里)に蟠居せる趙尙志一味の匪賊百を急襲し、豫戰三時間の後北方へ潰走せしめた、敵の遺棄死體二我方負傷二名 の遺棄死體

地方治安の

回復に

激増する鮮

農

昨年春耕期に比し三割増加

更に續々と殺到

撃、北方に潰走せしめた、の山寨に據れる共匪四十を 敵攻 天 電3.5397番 東二条通交番階

婦人科・婦人内科 産科・婦人派尿器科

尙との外に

傑讀作切べ

ンカラ優等生

林

二九太

野村愛正

山中峯太郎

胡譯原堂派作

懶振分け兄弟

村

上元三

に勝くしい

鈴木彦次郎

車 世界の中央に温泉があつて之を平 原来 と名付けてるたのが今日の 来 地名となつたといふ 本 地名となったといふ で 凌線方面に通ずる街道の要略 にあたり南北一八粁、東西六次 村の帶の様な形の街だ、こゝ は昔から漢人の移住者が多く は昔から漢人の移住者が多く 内 は昔から漢人の移住者が多く ので、戸敷五千三百餘戸、人と ので、戸敷五千三百餘戸、人と ので、戸敷五千三百餘戸、人と ので、戸敷五千三百餘戸、人と ので、戸敷五千三百餘戸、人と ので、戸敷五千三百餘戸、人と ので、戸敷五千三百餘戸、人

代議士四百六十六名の寫真。履歴、職業、年齡×四六月百八十七頁の素晴し、名附録・猛然なる

THE STREET

・生ける清正

の境に高鼾

見より当者なる小説陣!

三面八臂の快將軍

四

ついてもだ 決定し七日 間に引合ひ 【京城支目 朝鮮郵船 隻建造

昔は八溝と呼んでゐたが市 員十七名のと 健か十六名で を官廳側十名 る、因に承徳 る、因に承徳 三百五十三名 一名、被選舉權者數は 大名で定員に充たす然 個十名、民間側六名を 個十名、民間側六名を 個十名、民間側六名を は十日舉行されたが定 は十日舉行されたが定 は十日舉行されたが定

聯合會 協和會錦州省 協和會錦州省 特に達し之を行政、治安、教 提出される鱗案總數は六十六 である 供に達し之を行政、治安、教 提出される鱗案總數は六十六 朝鮮青年團体の 强化擴充運動 農山漁村振興運動さ相俟つて 機關積極的に乘 「承德國通」 承徳民會の評議 五、事業六、、 早急に各局でよった。 中急に各局でよった。 新電話開通で お電話開通で たる大しても大して おる、この 千二百圓し て居る電気 努力せ のるが新造船の往文に のるが新造船の往文に のるが新造船の往文に 日局の割當をなし抽籤目で独算が決定の上は 緩和せん 定時株主練會で正常 出す へ者を決定するが 電的相場 同發」朝鮮郵船一 千噸級新船 をなすかの模様で つ大

職の中のた◆未來の幸郷の中のた◆を約束され

たれる林二円

永見

中代富士男

西村

ここそ苦學せんとする人々。紀好。活指針!

自應在用

▲サボテン和尚……

益田甫

金五十萬圓の花婿 器

何うも…

会によ

犯罪に影響してゐる

女性容貌の美醜

讀書

ふことは、

年齢は廿五歳未満、陰には男



美しい醜いーといふことには 世美しい醜いーといふことには 世紀野の條件がなく、各人の好 上るために冷静で年老いた女監 うちの二人を採勘者に加へて見 かっ二人を採勘者に加へて見 大るために冷静で年老いた女監 入での二人を採勘者に加へて見 人を採勘者に加へて見 大きした。美の標準は下を世間 へ 行の時期、兇器その他に亘つて調査し研究してみまて、犯罪の動機、家庭の情況、生活程度、年齡、犯取京市の某刑務所に收容中の女囚二百八十三名に就

が立脈に存在することが明かになりました。 女性の犯罪と容貌の羊醜の間には、或る關係 人並) 醜 - の五つに分けて記し、(非常に美しいもの) 中(十人並以上のもの) 下(十 二七で、新謂 (結果の)) 、所謂十人並以上の美二二、△下九九、△醜 ٤ 九九、△隗

土丁

二七、放火一七であるのに、不美人は殺人三七、放火二一でいづれも多くなつてゐます 放火は男に較べて非常に多く なつてゐる、又美人側は殺人 ((の誘惑人であるこ) 美人は美いづれも多くなつてゐます (殺人と) 放) 犯罪別に

皇靈祭

一'五〇 輕 音 樂 ナカガワ・アルゼンチン

六・10 今晩の番組

流行歌謠曲七

興味深い と遙かに多い數字を示してゐ

統計!

け の番組 世一日(土曜日) (新京 放送局)

(ロ)ワルツ「お寝み」ロ (ハ)タンゴ「ラエロ」カ (ハ)タンゴ「ラエロ」カ (ハ)タンゴ「ラエロ」カ (ハ)タンゴ「ラエロ」カ (ハ)タンゴ「リアチエロ」 (ハ)タンゴ「リアチエロ」カ (ト)タンゴ「以下チエロ」 (ト)タンゴ「以下 (東京) (東京) お 話 お後岸 三・〇〇 子供の時間(東京) お 話 お後岸 三・〇〇 二ユース (東京) お 話 お後岸 三・〇〇 二ユース (東京) お 話 お後岸 三・〇〇 二ユース (東京) 東京無線

八〇五ア 夜 : 陸

指

1男伊達なら百と世千と世球と停けてその名をのこせ球と停けてその名をのこせ清水滞は鬼よりこわい清水滞は鬼よりこわい大政小政の繋がするとは一をでしていて能びてもきかないならば、おびてもなくよ村正小松の五郎くよ村正小松の五郎によが我慢の仕どころだ。

I あなたと呼べばあなたと答べる は青空二人は若い なんだい」 なは青空二人は若い なと呼べばあなたと答べる 山のコダマのられしさよ 「あなた」「なんだい」 なは青空二人は若いとと答べる しゃくべばあのねと呼べばちよいとしてもよいと」「ちよいと」「ちよいと」「ちないと」「ちないと」「ちないと」「ちないと」「あっている」「あのねと呼べばあのねと答べる あったとは言へない二人は若い あとは言へない二人は若い 女子 等與安大路滿洲國官吏消費組 管與安大路滿洲國官吏消費組 管(2)一人〇六 **貸家** 影備一切完備 歌備一切完備

電話(三)三八九五番町二丁目 增三洋行

高橋治療院

金

五創

第三世紀

中中 灸鹹

南

んの

ゲーム取募集

裁縫教授

新興

替り目

版、BK其の他からも度々放 和落語橋派の幹部で放送もA 和落語橋派の幹部で放送もA 和落語橋派の幹部で放送もA 和落語橋派の幹部で放送もA

橘家圓太郎さ 音曲噺

北・〇

八四〇 八三〇

組ュ

後七時新京より



今更新しくいふ にまかせておいては心もと供にどんな力を はどんなものを興へたら宜供にどんな力を はどんなものを興へたら宜

お皿に五個盛ります の方を上向に 三、男伊達なら 三、男伊達なら 三、男伊達なら

二人は若い = 美 ち 奴

につけ貝を二つ

1古集総はれて 電呼呼! 地が少夕陽に でくや流轉の あの間古鳥の でくや流轉の あの間古鳥の でくや流轉の からさとの等 ふるさとの等 ふるさとの等 ふるさとの等 が理論呼! を出でしました がは離さり ものからの機の白砂にわるるごとくふるがは離さじ かがは離さじ かがはなるのでとくいる。 る時ではなるのでとといばむるのでとない。 ではなるのでとといばれて でしましたばむるのでととくいる。 あいばはなるのでとくいる。 ないがとくいる。 ないが、 ないが、

電電話 職質 関 四 四 ノー 電電話 職 関 関 町 四 ノー 電話 3 四 三 六 八 番 へ 電話 3 回 三 六 八 番 へ 国 い に は 5 回 回 こ に は 5 回 こ に は 5 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 回 こ に は 5 回 に 5 回 回 こ に は 5 回 に 5 である。 光図社寫真機部 第3四ハセセ

看板:

トラックに解験あるもの 歴代書持会 大和運輸 大和運輸 運轉手

あんま 陽堂療院

男女を問はず 東三馬路無線電臺下東三馬路無線電臺下

新京永樂町三ノ

灸鍼

金





東四條通一〇 電3二七九八中島屋 新京百貨店二階 新京百貨店二階 一二三〇七 入船町一ノ九(ダイヤ街橋際) 電話專門 公益社 電話こ金融 ほれつ

宋松接骨院 高等下宿貸間

骨視機 7.

春のお お肌の健康美

多中、惱まされた、ひびやあがぎれが、やうやく治つと思ふと今度は、ニキたかと思ふと今度は、ニキたかと思ふと今度は、ニキななかつたらどんなに美しがなかつたらどんなに美しがなかつたらどんなに美しがなかつたらどんなに美しがなかつたらどんなに美しがなかったらどんなに美しがなかったらどんなに美しがなかったらどんなに美しがなかったらどんなに美しがなかったらよっとした注意によって、充分、防げます。◆ 化粧品は一定して 耳、指先も い、ゆめ、他粧品の浮氣を た さらないこと。それから 正しく……と云ふのは、適 庭に、適當の方法をと云ふ ことです、年齢、皮膚の狀 にとですが、先づ、微温 ふことですが、先づ、微温 ふことですが、先づ、微温 ふことですが、光づ、微温 ふことですが、光が、石鹼 が、これに、ホウ酸を一 つまみ入れ石鹼が洗粉で洗 よので、一見普通の方法と よので、一見普通の方法と よので、その泡で洗 はよく泡立て、その泡で洗 はよく泡立て、たの泡で洗 はよく泡立て、たの泡で洗 を!

ます。顔を手拭でごしくます。顔を手拭でごしくいけません、必ず指先の柔いけません、必ず指先の柔いいところでこする程度にかいところでこする程度にかいところでこする程度に 切り、女中奉公中の辱しめ等なり、又醜いものは同じ誘惑 行路には危險率が多いことに、女性の 分ですから、裕福でなく、 てゐるやうですが、 (犯) 年) いものが大部

を育てる感りの卅五六才が最 を育てる感りの卅五六才が最 を育てる感りの卅五六才が最 を育てる感りの卅五六才が最 を育てる感りの卅五六才が最 男への憎題が深く根を下 高っている。 年齢から 女の犯

本今世一日は春少で、また彼岸の中日でありましたのが、日本のは、大師空海上のが、日本書記と、大師のは、大師空海上のが、日本のが、日本書記と、大師のは、日本のは、大師空海上のが、日本書記と、大師空海上のが、日本書記と、大師空海上のが、日本書記と、大師空海上のが、日本書記と、大師空海上の、一日でありましたのは、大師空海上の、一日を表記が、日本書記が、日本書記が、日本書記が、日本書記が、日本書記が、日本書記が、日本書記が、日本書記が、日本書記が、日本書記が、日本のは、大師空が、日本のは、大師空が、日本のは、大師空が、日本のは、大師であります。 かれるのは當然と

本を選舉して**農み**はじめます をぜならそんなものばがり設 なぜならそんなものばがり設 生方、家庭のお母さんです。

それを自分自身の手に依つてことは大したことです。それともナポレオンとか豐富秀吉とかの英雄豪傑ばかりではなしに、中江藤樹とか、その他直に、中江藤樹とか、その他直

けでは駄目

子供の本

(どんなものを)

どんな風に讀ませるか

接自分鐘の修養になるもの 墨の胡麻油を溶かして 匙一杯、味の素少々 御飯蒸しで

美ち奴さん

一つ、砂糖茶匙一杯、 下で、機選に切り、 では、機選に切り、 では、機工は機温湯 一杯、砂糖茶匙一杯と、椎茸を混ぜ、これ 1腸を拔いて、庖丁でとは頭と皮を剝ぎ楊子 洗つて蒸す 身と身を離し、

電話 夏物アリ

(3)四八二八番

一、場所 與安大路五二三、 五一一號地 五一一號地 三島、ベチカ、水モ 等完備

簡井洋行 電3 新京吉野町二丁目六 家賃 御面談の上

本人を

電の五七六六・三〇三五

楠木繁夫さん

1なぜか忘れぬ人故に 涙かくして踊る夜は ぬれし瞳にすゝり泣く リラの花さえなつかしや リカざと帰張くふりすてて を藤塚之助作詞 を藤塚之助作詞

古賀政男作曲 | 也作詞

SKHHO 福海商事

新京浪速町二ノー六

金金

融

萩本電話店

本の通りですが、それ 選擇を子供は本の表紙を 選擇を子供は本の表紙を 選擇を子供は本の表紙を 供の讀物の出 料※課立 いものだと思ひます。 それを伸ばしてやる

で異れる。 茶匙一杯、味の素 二個、煮出汁、二勺、 在果粉、茶匙二杯、椎 是一杯、砂糖、茶匙二 海老の料理

がつてゐるよい芽を設めずに、どうか子供達 つても、好くも ても、好くも

事備だとつめ込み主義の数準備だとつめ込み主義の数

まゝになるならどこまでも 時れて逢はれる仲ぢやなし はんに貴方はつみれ方 ほんに貴方はつみれ方 て

おいり 切れとはそりや無理よるがは帆まかせ風まかせるなたの視まかせるからは、まがするのも心からほんに貴方はつみな方ではんに貴方はつみな方ではんに貴方はつみな方ではんに貴方はつみな方で、……楠木繁変と助作者を終める心がらい浮性の波風にある心がらい浮性の波風にある心がらい浮性の波風にあるが、大くなが、大くない。

官店と時計は 岩間に限る.... 内地みやけるいろいる 岩間商會 宝石部

女会 菜集吉林一洗カフ

三、情熱の詩人啄木 とりと呼いた男の胸は 金と織との音がする

案內

が好い 「港越句」

座

附

「都々逸」 「清物發明したのは淺野の 「清物發明したのは淺野の 「今しばしやみでくらせよ 「今しばしやみでくらせよ 「かたしや海邊の貝敷育ち 「あたしや海邊の貝敷育ち (文句入)

10.00 北瀬の時間 (哈爾濱)

(青年の養務) タイルジン

送され既にお馴染みです

第京東二條銀り隔信ビル角 お品質質

外交員募集 三笠町二、1一體3五11日大 東保證人本人来談 東保證人本人来談 尚級優過十

五四三青陽鐘球場 電呼(3)三一六三 前谷裁縫事修院 神谷裁縫事修院 書間部 御教授ス

験経之年八十 (病院) (病院) (病院) (描定式,范院人

高 高 一、場所富士町二 一、場所富士町二 一、有四十圓五十圓八六十圓 御用のお方は 電話3四九三七へ

電電

大阪商船株式會社 國際各地運輸會社支店 專屬荷扱所 電電

運賃二割引、通用期間三連より乗船往復切符は復

間二ケ月の指車連絡往復切符は汽車二

ジャパシツーリストビエーが鍼及剛鐡主要各脚並各地

●切符發賣所

四四三三三月月月月月月十十二一一九七

門司、神戶(大阪)行 扶黙たはらば志吉正5 こびるらかと林利り 全 一まんるるる 加い 前丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸 三三月月廿五四日

大阪府的出机 高價買入 配四七七四冊

純 東二条通北五









一、北漢警備の明 ・北漢警備の明 ・北漢警備の明 ・大は漢別最北の ・大は漢別最北の ・大は漢別最北の ・大は漢別最北の ・大は漢別最北の ・大は漢別最北の ・大は漢別最北の ・大は漢別最北の ・大は漢別最北の ・大は漢別を ・大は漢別を

3 只一本の煙草でも おけて同僚と喫む時は 対郷の話で花が咲く 対郷の話で花が咲く 大学で動務も何のその 関境警備のこの響れ 二、都々逸 二人は若い 一、本と顧あわせ 一、本と顧あわせ 一、本と顧あわせ 一、本と顧あわせ

にもつれる二つ影とは云へない二人は若いとは云へない二人は若い

はんに貴方は罪な方 佐魔惣之助作詞 古賀 政男作曲

田

良造

今日はわが家の庭に咲く「ちよいと」「なによ」「なによ」「なによ」

解後八· O五

伴奏 テイチ

7

オ

ケストラ

美ち奴ご楠木繁夫が唄

3.

(五)

である。今度は零人に合格 本だ話を変した事は無かつた まだ話を変した事は無かつた 本だ話を変した事は無かつた 本だ話を変した事は無かつた 本だ話を変した事は無かつた 本が話を変した事は無かつた を受け取っただけだったから ながである。今度は零人に合格 を受け取っただけだったから ながである。

第二回の四 た 幸ひ王孝康があて、何事に依 ないことのである、況してや場合の 大 大人といへば、欽差である、 だんなにいかめしい事かと思 ふと、未だ顔も見ぬ以前から まう噛かされてしまつてみた とうとでも何かと話を交されどうしても何かと話を交さればならない。彼はふだんでも がしないやりな人を見ると、

た。最初の磯に王は醴の仕方から、返離の答へ方まで、恰から、返離の答へ方まで、恰があった。又、趙温は聴則なたちであつたから、自分でも一時中稽古をしつづけ、朝方までかかつて、一題の醴節は心に率記した太第であつた。程なく、王孝廉は眠りから程なく、王孝廉は眠りからと、王孝廉は彼に學合大人に「費見」として国けるために四吊の銭を包ませた。その外に若干の銭を包ませた。

日月は梭の如く、 に己に新年を迎へ に己に新年を迎へ

固春向布袋

衛生 **冢庭用** 腐 大阪市立衞生試驗所檢查證明付 理想の芳醇

> 達用御省內宮 釀吟店商吉恒倉大

一冊きり。春山行夫の「花と 「冊きり。春山行夫の「花と ボイブ」と掲井基次郎小設全 集(上卷)。「花とバイブ」 は昨年末 出た萩原 朔太 郎の 「詩の原理」に對して書かれ たものらしい。どちらも詩と は何ぞやから出酸して夫々自 かったの であるが、氣に入ったらっ でだ。著者は世の中には多 なければそのまゝ引きかへす まで木氣で云つてゐるのか侯 には疑はしいのだ。それをどこ まで本氣で云つてゐるのか侯 には疑はしいのだ。それほど 掲井と言へば同じく夭折し (14)

(合 ' 曜

主刀心

若

心

金

鹽谷

石

舍

利

日

色々のプロダクショシとやらが、プロダクショシとやらが、プロダクショシとでは、真正映書藝術の自由な生産を企圖して亡名優は、『草原学のお正月、関いのだ。今年のお正月、関いのだ。林檎の類色して、名の知き、林檎の類色してものとが、好漢、未だ少年のお正月、関いのだ。 ついでにと言つては失聴だの如き、林檎の頻色して、 と と と と と で に と に と で の い で る る の だ。

の男に向つて一つお解儀をして、大人の所に持て、又別に酸一吊を此の男に包み金として異へた。巡捕はて、文人の所に持て、文別に酸一吊を此の男に包み金として異へた。巡捕はたった。と、女のと出掛けて行つた。で大人は今日はお客にはおきれから訳ねた。それから訳ねた。

が、別に面倒な事もなくて、 時で、別に面倒な事もなくて、 清んだわけであつた。 用事が済み、宿に歸つて、 に鄕里に歸つた。王孝康は又 などを教へ、本年に備ふる處

andinfindi

ンや寄生虫に弱く動きますから たれず、簡まず、皮膚の夜部に2

滲透療法の

髓!!

「ごうも」」が働かない……」「では早速

を

とか. んば 1:0

產

電業公司特約●

多

生婦の北安南胡同忠慶塔前 は産婆川

附屬派出婦會

新京的二電話(3)二四三電

鰻

標道品多し必ずテーム水と御指名の上 (全國藥店にあり)

東びペートヴェンにもどつて 来たのには自分ながら一寸苦 笑させられる。この百三十五 番のレコードについてはあん まり愉快でない記憶が残つて あるのだ。學生時代未だ四重 奏の何ものであるかも知ら なくせに、初めて手に入れた のがレナー演奏の百三十五番 であつた。アパートの一室で であつた。アパートの一室で ートヴェン百三十五番のレコードを手に入れる。僕のレコードを手に入れる。僕のレコードを手に入れる。僕のレコードを手に入れる。僕のレコードを手に入れる。 までさ迷つて、ま

先づ、原稿紙商賣から言ふと、御大城島のジャーナリズム、第一號は禿大製で別格とし、小山貞知滿洲評論社長も特大型だから敬遠するならばさしづめ編輯者としての腕の良さは三河の産四尾醴こと大塚令三など萬人共に推す所だ坂帝三など萬人共に推す所だった。 を選びあげたいといふ念が切ります場から考べると既成AI クラスの尊重もさる事作ら、 たれからの満洲一たらんず若 とこれからの満洲一たらんず若 を選びあげたいといふ念が切り

番二九三五話電後行中的京新

架

百數十册に及ぶ『滿洲評論』を立て、表面的には「滿支論壇」の執筆に力注いでゐる感があるが、近日創刊以來二感があるが、近日創刊以來二

ーム水 桑 價 (計員、卅韻、

地六國

「皆さんは心配してゐます」「皆さんは心配してゐようが、ゐまいが、僕は祈禱や讃美歌など のだし

隱れ

た

滿 悉

和

06

離れ離れの創作にかかるの か知らんが、在滿ナンバー・ ワン全集は『月刊滿洲』近來 ワン全集は『月刊滿洲』近來 いて、當を得た選定であつた と思ふのだが、「望ショクの と思ふのだが、「望ショクの

の、 解済調査會の隅つこなど の、 の型は全く彼の創案によるも 思ひつくまゝにベンをは しらすのだが、満鐵弘報係 しらすのだが、満鐵弘報係 しらすのだが、満鐵弘報係 しらすのだが、満鐵弘報係 にとがあいな映畵が流行つた にとがある人幾許?、今日 隆す

△大坂巍氏 先日東京より新京に酵來した △南田正一氏 大母奉天支局 本限盟き獨立商賣を始める由 中順一著二十日青年書局よ り發賣された 第二同作品展を開催する、 常二同作品展を開催する、 か品を中心とした試作展で ある皆

息

一粒三百メー

消

御料理 電話(3)三一 五六号 古野町二丁目線座室 食道樂

那群軍都理部質狀受報 常國發明協會有功質受報 家各界御指定御採用 特約店 婦人產前

日本賣藥會社 ・産後コド 營養不良に 福岡市 大連、奉

學 衰弱に非病後に―一瓶にて効く 病 院 0 强 壯





いふ珍妙な對話が音樂で現はい、珍妙な對話が音樂で現はされてゐるのが有名であるさったも知る筈もなく、このレコードを聞きながらその牧師コードを聞きながらその牧師 この終曲に「ぜひさらするの突然牧師が訪ねて來たのだ。

なのが、

藤の能度なんだ」

「どうしてもおいでになり さはとの では、「もらいへつでくれ」 ひつばつて扉の外に押出して しまつた。外は冷い秋の雨だった。今再び此音樂を聞きながら殊にその第三樂章あたりの側々として人を動かす、哀がらよくもあんな気持になれた。ないたものだと思つてゐる。 スエスザイン?」

作詩は椎の木へ「牧歌」一篇。此頃の僕の詩はすべて文語である。三十寸ぎてからの抒情詩は自分でもどうかと思ふのだが、自分の路がもう少しはつきりするまでこの状態を續けるつもり。

1、現代支那文の書ける男 2、最もすぐれたる且つ交 2、最もすぐれたる且つ交 株英一氏の如きン は北條たま子君?ン は北條たま子君?ン は如何? は如何? は加何? は加何? 来の如きものである、 下新人探究に行こう にくの今求める満洲第一は いかである。 というでは、以

が往年の冲、横川の同志大島東吉老も、近頃新製のアジア主義者等、宜しくその爪のカスでも嘗めていい人物だ、その著『爆破行秘史』は滿鐵社の古世間に知られずにゐる。大島老、隻脚を引きずりつゝ大島老、隻脚を引きずりつゝ 甘栗太郎 のものがある。 當今、

病膚皮キュガズム ・菌陰・虫た・虫水 試おけつ一に等

美味榮養菓子 五錢・十錢 町笠三番盆三公主電 社会式株コリケ 伤豚成西蠍天命

モルヒネ、

ヘロイン、阿片中

毒に就いて

治

療劑

C D

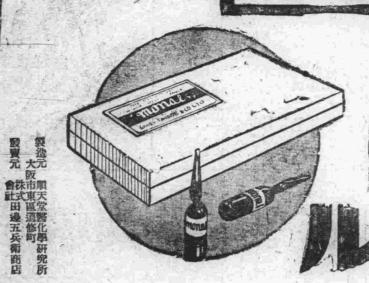
물

町性吉

話電內室

福モナル

7.00 16,00 也 10管入 節 数 20管八 服 数 20管八 周 皮下用 3,30 5.80 13.00



滿洲國及關東州特約販賣店

一幅モナールの作用と特徴 お前を設解せしめ、モルヒネ塩類に湯望せるものに對し安静、安眠を與へつ、常用麻醉藥の注 が回数と用量を著しく激減せしめ自然にモルヒ 水中毒症より離脱せらる、他方頭件症狀を毅解 さいの、一般の理論に創製せる編モナールは、禁斷症状の を関しめ、一般の主動性症状をといる。 大中毒症より離脱せらる、他方頭件症状を数解 ないと、大性の理論に創製する。 のに對し安静、安眠を與へつ、常用麻醉藥の注 が可能に対しる。

なり。 療法をして既に

冬の室内医療に 戸外の服装に

後弓

反張等の症狀を呈する事は人のよく知る事なり即ち最初は欠仲、眩暈、食慾缺乏、嘔吐等あら

定許ある 館

中央通警察署

スを

伊

東號

叉店

電話3三一七一番

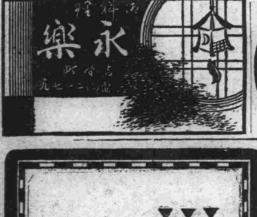
整

(3)

五

四

- m



町二丁目(太子堂際)

木村桐

9

店

工場特別市老市電話(3)四三二

和婚桐

禮

道

具式笥



其他土木建築諸材料商

新京ダイヤ街老松町

(日 曜 .十)

生花へんとう 骨董 電路川川九〇番 造花ヤマカミ 村田支店

硝



引越荷 物建築材料運搬

知 識 眼

「電話開通」 井本運送店 電三一 大 和 7、六四 大人元

化衆大。 撫順コ 順 現出の機能電上卓型『新最 炭 本の 特 礦 長 機 製

電話3-2212

釈夾し、之を中断すれば劇烈なる禁断症 はモルヒネ塩類を毎日持續的に而も大量使用する事を要望し、之を中断すれば劇烈なる禁断症 の事を要望し、之を中断すれば劇烈なる禁断症

〇慢性モルヒネ中毒症の症状と

局携價高 手帶格向 緻 一自低優 不 要由康美

.... 一事御御 殿務座本 御所敷と 家とと離 庭工帳座 向場場數

國

都

著名醫

院案內

場と

合な

いさ下 話電 御へ店 弊非 是 は用 御のオ 店 16 理 所務工話電美勝

ヂラと機換交 設私 話電の 般一 他 の其

婦人科·物療科 內科·小兒·産科 差陰

中央医院

崖婦人科、花柳病科 内科、外科、小兒科

電話 3二七六四番 六四八〇番

外科、性病科、泌尿科

沖津医院 婦人科附屬產院 人院随意 新京日本橋通九九番 不入九番 棚鹿 「國通」滿州國通信此 上 山 留 院 長 野 男 士 上 山 高 六 朝日通廿一番地 電話3 五七九五番

安護院 查婦 人科·花柳病科

倉庫専用3六二六八番(新

一一番

野

商

全部 電話3 五七三四番 病量売機 病量売機 獨谷傳二郎

花 柳 病 科 植医院 電話 2 2 一九八八番 第京興安大路二一五八八番

婦人科人院随意

婦人科 新築 落成 新築 落成 病院

所寫 電話3三人三九南旗

返金 自由

分院機能二十一七一二。院東三馬路石田隆院跡を含う)三八九〇同分

太農院 小兒科專門

順天震

性病科醫 學 士廣本五郎

(情報) 新京興安大路十七年 開始 報告 2 ー三・ハカ新京興安大路十七年 1 日本 2 一三・ハカー 1 日本 2 一二・ハカー 1 日本 2 一二・ハカー 1 日本 2 一二・ハカー 1 日本 2 一二 のみのコバタ 新京富士町二丁目一六

を程の聽試油づ先 TRADE MARK YMPUS SPEGBLLY MANUEACTURED S. M. R. CO-OPERATIVE SOCIETY 合組費消員社鉄滿 所賣販

新聞を開日の出

新鮮に潑溂 樣靴玩雜化洋 器 具能性品 常 人文袋

朝 日 社 東京東二條通(新京キネマ横) 東安大路四二三番地 (2) 2 三 七 六 一 三番地

自轉車の御用は同和自轉車商會 〒3三〇六五・六五六二番

世帶道具。 加 藤 陶器店

生れつきで 顔の寸法は どうにもな に還したい で生れつき らぬが せ はスモカ めて歯の色

776

100 一大多大 古野 町 二丁 目 電話。三八〇五茶

て散會下

謝恩音樂會室町校の

て今年度卒業生を中心にし後一時より同校開営におい

機體は忽ち酸火熄失したるも

生れ、大正十二年現役より士 大尉は栃木縣人、明治廿七年 大尉は栃木縣人、明治廿七年

申譯ない。

宮中に於て 天泉陛下観の臣籍御降下のため皇室の臣籍御降下のため皇室の臣籍御降下のため皇室の臣籍御降下のため皇室の臣籍御降下のため皇室の臣籍御降下のため皇室の臣籍御降下のため皇室の臣籍の関係を持ちば、

た、皇族會議は昭和六端の下に御開催あらせら

一、動一等博英王殿下に 家名を賜ひ華族に列せ らるの件 第名を賜ひ華族に列せ 家名を賜ひ華族に列せ

王、朝香軍事參議官宮殿 總長宮殿下第四王子博英

中主族		會議で御可決																	
上東族		會議で御可決																	
上東族		會議で御可決																	
上東族		会談	大声宗教養總裁、岩浚總	大声音		大声音	大声音		大声音		大声音		大声音						

伏見、朝香兩若宮殿下

臣籍御降下

高等女學校と分離、授業を開一吏にして滿靈開發の犠牲とな る者又は現役入除中の在滿家人、來月二日新學期から第一 滿鐵、總局警備員及び警察官 傷病死者の遺族中生活困難な新京第二高等女學校ではいよ 滿鐵は今回在滿舊軍人、軍屬一つた戰傷病者及びこれ等戰死

金として金五萬国を國防婦人 金として金五萬国を國防婦人

日時 年前十時 年四月七日 新寶期日 中间十一年四月七日

者 代理 宗 寛 平

時 場所 當總領事館 中前十時 年前十時 日時 中前十時

小林機墜落後報

00飛行隊附よ

小林大尉危篤

秀少尉は生命に別狀なし

活躍して來た勇士である、因 みに同大尉は大正七、八年シ 本業した模範飛行將校で家庭 で業として優秀な成績で 本業した模範飛行將校で家庭

に貞子、八郎の二子がゐる

事變の殊勳者

ベザヤに出征

場では右犯人を逮捕すべく極 とた結果、午後三時ごろ滿織 のであるを優見した、自動車内 のであるを優見した、自動車内 のであるを優見した、自動車内 のであるを優見した、自動車内 のであるを優見した、自動車内 のであるを優見した、自動車内 のであるを優見した。自動車内 のであるを優別をできた。 のであるできた。 のですた。 のですた。 のですた。 のでするできた。 のでするできたる のでするできた。 のでするできた。 のでするできたる。 のでする のでする。 のでするできた。 のでする。 のでする。 のでする。

研究中

の菌に感染

高橋博

現在の經過順調氣遣ひなり

力捜査を進めてゐる

北白川宮大妃殿下

昨朝薨去さる

粉灰野少佐

「東京國通」北白川宮大妃富 ・一年前十一時五十分御重態とな ・日前十一時五十分御重態とな ・日前十一時五十分御重態とな ・日前十一時五十分御重態とな ・日前十一時五十分御重態とな ・日前十一時五十分御重態とな ・日前十一時五十分御重態とな ・日前十一時五十分御重態とな ・日前十一時五十分御重態とな ・日前十一時五十分御重態とな

研究室でチブス菌の試薬製造

日滿軍人會館

事務室の閣當て、器具用度品 新入學生育五十名には十八日 第二學年への轉學生百三名に は十九日それぞれ右通知狀を 一会(五學級)事務主任一名 は滿鐵本趾で略々決定されて あるが未だ公表に至らない仄 あるが未だ公表に至らない仄 あるが未だ公表に至らない仄 あるが未だ公表に至らない仄

二十一日公

阐戌病院に入院加療中の名譽の傷病兵四十名は

衣勇士凱旋

段市民の多數見送りを希望してゐる二十一日午後三時四十分新京濟更に新京衛戍病院の白衣二十一日午後三時四十分新京濟更に新京衛戍病院の白衣二十一日午後三時四十分新京濟更に新京衛戍病院の白衣二十一日午後三時四十分新京濟更に新京衛戍病院の白衣

今日開館式

乗ね茶會を催すこと×なり同 二十一日午後二時から披露を

招待狀が發せられた

滿蒙開發犧牲者遺族救恤に

濫鐵が五萬圓寄贈

第二高女の

開校準備進行

消えた流線型車は

鐵。道。西・で。發・見

何等故障なく悪戯者の仕業か

株主總會

時から大和ホテル會議室に於て第一回 滿洲鑛業開發會社では二十日午前十一

氏の校長就任は確定的であると、野木、田づるものと見られる、野木、田づるものと見られる、野木、田づるものと見られる、野木、

正直馬

善行表彰式

廿八日舉行

宅に於て執行される質である

新京百貨店員

店臭服難貨部を徘徊する零動店臭服難貨部を徘徊する零動 十八日午後八時ごろ新京百 萬引を捕ふ

本社後援魔術天勝一座は二十日夜より記念公會堂において日夜より記念公會堂において日夜より記念公會堂において日然の舞合面を展開したが、旺んな前人気に傷られて果然白熱的な好評を博し盛況を呈した、製富な番組と豪華な神

1明日限り

新京普通學校第九回卒業式は 被請堂で擧行されることにな つた

普通學校卒業式

三時から記念公會堂に於て開

出席者中野理事長

特別大賣出

一ズ支スプリングコー

A 医草 長谷八学島 医博深町穂積

医博水泽 衝

四足驚摑みにつかんで立ち去らんとしたので直ちに追跡しらんとしたので直ちに追跡しま玄陽口のところで大格闘の上現行犯人逮捕の大手柄を立てたが犯人は手にしてゐた帽子の中に毛絲製手袋三足時價であった、賊は河北省生れ新京興運路十九號地無職體で事事であった、賊は河北省生な、新寛(二九)といふ邦人百貨 强かものであった

するので生徒は萬障縫合せて 午後六時半から卒業式を撃行 來る廿六日 青年學校卒業式

出席されたいと、新學年の始 業式は來月八日、入學式は十 日、なは實年學校の入學顯書 提出期日は一定せざるも一旦 整理の都合もあるため入學系 電者は成文け来る二十五日ま でに提出されたいと

容によるスペクタクルな演出は早春の一夜の家族連れの観に充分な魅力と満足を興へ

讀者は優得割引券を利用され 程限り晝夜二回公演、本紙愛 強想される。

流無に暖くなったため結氷が 解け二十三日頃まで使用を禁 解け二十三日頃まで使用を禁 清津飛 使用禁止

町醫院

自轉

蓝 科 医学 久 場長草外 科 医学 久 場長草

日 (10七五號)を運轉して大 園を説明いづれる異議なく原 二十日午前十一時ごろ三笠町 武田常務理事践長となり昭和 一年度豫算三萬六千三百二十 年 大街載修文(二七)が自動車 一年度豫算三萬六千三百二十 年 大街載修文(二七)が自動車 一年度豫算三萬六千三百二十 年 大街載修文(二七)が自動車 一年度豫算三萬六千三百二十 年 大街載修文(二七)が自動車 一年度豫算三萬七千四百四十 行 武田常務理事以下各理事にて 頭を説明いづれる異議なく原

午後聯任挨拶のため塔尾警部新京署長廣石郁曆氏は二十日 廣石氏來社

開人發起の 京新京で開

を登から植田總務處長、特別市 を署から植田總務處長、同平 野總務科長それに鐵道側箱川 野線ですして市民代表の鉢合せ 振ぶところを流石に感激した を見えてその摩もおろく、 と見えてその摩もおろく、 と見えてその摩もおろく、 と見えてその摩もおろく、 を見えてその摩もおろく、 を見えてその摩もおろく、 **教會長並に小澤區長、特別市大原議長、町内聯合會から小大原議長、町内聯合會から小**

新京西廣場小學校の本年度卒 年前十時から同校講堂にて零 行することへなつた 今回の移動に依り新京市民よ り惜まれて勇退した前新京警 民の感謝没別會は廿一日午後 京署長廣石都灣氏に對する市 民の感謝没別會は廿一日午後 響主催の下に行はれる事にな 西廣場校卒業式 廣石氏送別會 銀銀 0 寧 01 t刀

奈官を 番言品兒三話電

兒玉疊商店

機械床 本店 覧 (3) 三四九八番 二二九〇番

を が有ノトコロ抵震棚者山本キ が有ノトコロ抵震棚者山本キ のノノ申立ニ因リ酸賣ニ付ス 競賣期日公告

K

マは十鍵ダンス

村上 大野の同乗者秀寛三少尉は 佐賀縣人、明治四十四年十一 佐賀縣人、明治四十四年十一 宅に萬一の事があつたら私宅に萬一の事があつたら私であるません。 さいふことで外には何の考といふことで外には何の考といふことで外には何の考として誠にといび、軍された前の言葉といび、軍として誠として、軍として誠として、軍としてはない。 86.5 日九十 復活の指 千代明·及傷松語

に倶樂部及び事務所を開設し たので廿日午後一時より日本 橋通りニューモデルンに於て 案を可決午後五時頃閉會し 上京都隊 白露事務局

旭齊天

勝

座

衛戌地に歸還

###

晝夜二回

於記念公會堂

り首都警察廳講堂に於て組合 り一員の善行表彰狀並に徽章の授 しい車夫達が康徳二年一月よ り今日まで従業中乗客の遺留 一十八件にも及びまごとに王道 整土の建設へ躍進する鴻洲國 にふさわしい佳話とされてゐ る、偽善行表彰は右件数のう もより貴重品と認むべきもの の七十三名に對して行はれる

【東京國通】廿日午前十一時四十分戒嚴司令官の指揮下にありし字和宮 高崎 水戸 松本より上京中の部隊は本廿日各々その領戍地に跳湿せしめらるへこととなれり

では來る二十八日午前十時よ

絢爛の豪華版!

大 勝

一座好評

禮御員滿

援 滿

鐵 社 H

後 新京日 新 聞

本日午後二 開場 テ 力 開場致して居ります

尚特賣中仕立は特に大勉强! 致します 致します 他に男女服生地全部揃つて居ります生地 スス服ト 六六六六 五〇四五 〇〇〇〇

御望の方は 六疊、二間別に十疊の離間あり 數所 八疊四半(應接間)

羽衣町四丁目

電子三九〇〇番

THE STREET STREET, STR

春季皇靈祭の催し

二十二日(午後一時半より) ヒルマは十銭ダンス MARKARAKAK

會葬御禮 親戚一同 松尾錚一

最低競賣價額

一十九日

築

でなったさうだね。 あの吹、そ

笑ひを浴べた。そして

押し数したやうな笑ひ覧をもちし

向申越次第贈品

社博士著

んな大きな場が開けてゐたのかし

郷げられたつてえぢやないか。」

「しかし、新聞で見ると四五人

その時、また廊下を辿って奥の たでは三四人の足者だつたっそれも 「何んだ、今夜こゝに何かある

「あれは、みんなしろうと欲な

お際はそれを聞くと、ふと妙なのかい?

を引つてくるに対がしたからだった。が、その足形は、豚の獣を素

興味をもつていふと、

合株

藤澤友吉

商店

变店 = 東京、京越、大趣

1

見せた。

もらはうかなっしと、中は相語の

「ほょう、そいつは随も見せて

ふといを繋んだっごとくとない

けんたうに軽念なことをしたね。

とつたっ

大ものが集つてゐたんだかられる

の見世物がどんな種類のものかさば太郎は出手の酸から、すぐそば太郎は出手の酸から、すぐそ

をおつきり贈の頃は少しひどかる 見つけたの?」 をお吸びつけながら、『だけど 『でも、「関の書いたあれ、野が

とならして差出した。

「気がつかなかつたね。」

一有能う、一排太郎はタバコを

を掛いておくんだもの――他の奴の人なところへ中似で、あんなこと

だつたら、映して返事なんかしや を聞いておくんだもの

しないんだけど、七番目の輪とい

見ると、然にくつろいだ気待にな

つて、棚手のタパコに手をのばし

つた?

かつたら常く押るところだつたよ

だいと思つたけど、ことを観せた。

くれたからよかつたものよっでな

吸ひつけながら、

つたく対版へ降か時にはほつとし生命からんとはあの取だね。ま

のよう」

授敬大帝都京 士 博 學 医 創氏治寛

(N)



本

肺毛細血管の収縮及滲出抑制の 理想的薬剤「アドレナリン」及 鑑する甲狀腺剤 肺組織の喘息毒物破壌作用を含

此等三種薬剤の協同作用に基 最も弱力なる「ババベリン」 師静脈の痙攣を緩解する薬物中 「エフエドリン」「脳下垂體後率 ホルモンし

曜

中はどうしたの?」

あれで中々気が利いてよ、電話で ちか、あんたを案所して米た娘よ

大が腸四へ窓のびちまつたの。だっちょっだけど、腕となるつてであるかったがで、腕をよるつて

報せてくれたから、すぐあの娘に だと思つた。 道理で子供らしい字。

ら、今んとこ、観の倒もあたし

士)

食道樂

靑

飛話3日

「理想的最優秀喘息治療劑」な 等副作用なく完全に共目的を達し得る より一層顕著なる効果を發揮し而も何 大阪市東區道修町 「喘息の治療方針」 42.4

滿洲總代理店

あ

新京室町三丁目三番地ノ三





◎鰻かば燒ト丼● 味覺で立つ= 靑

御照會切手十銭を要す 電話へ か船 鹿谷齒科

春の 吉野野公丁目・・・・ 新 命 は **大** 豐富着荷 村岡冥服 當店

店小賣店大募集す好機再び來らず他 完小賣店大募集す好機再び來らず他 完端的營業成功保證す満州全國に支

専賣品に

•支 店 設 置 都 市に率先して卽時決行あれ

市

側相談に廊じます 側相談に廊じます 側相談に廊じます が京、吉林、哈爾濱、率天、延吉、安東、錦州、遼山新京、吉林、哈爾濱、率天、延吉、安東、錦州、遼山新京、吉林、哈爾濱、本天、延吉、安東、錦州、遼山

内 中花皮神外 毒病科科科科 新京室町二丁目 (松門前) 電話(三)三八五八番 醫院

金名: